

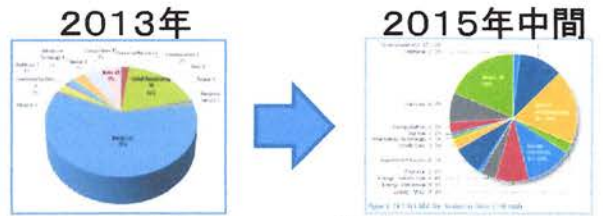
# 技術者のための

# 制御システムセキュリティ対策技術E-learning教育ビデオ講座

身につけていますか？ この技術！

**攻撃の高度化**

- 標的が企業から制御製品へシフト
- 標的が一般産業までに拡大



米国ICS-CERT発表から

**企業責任**

- 制御システムセキュリティ対策はできていますか？
- 対策技術を身につけた技術者が不足

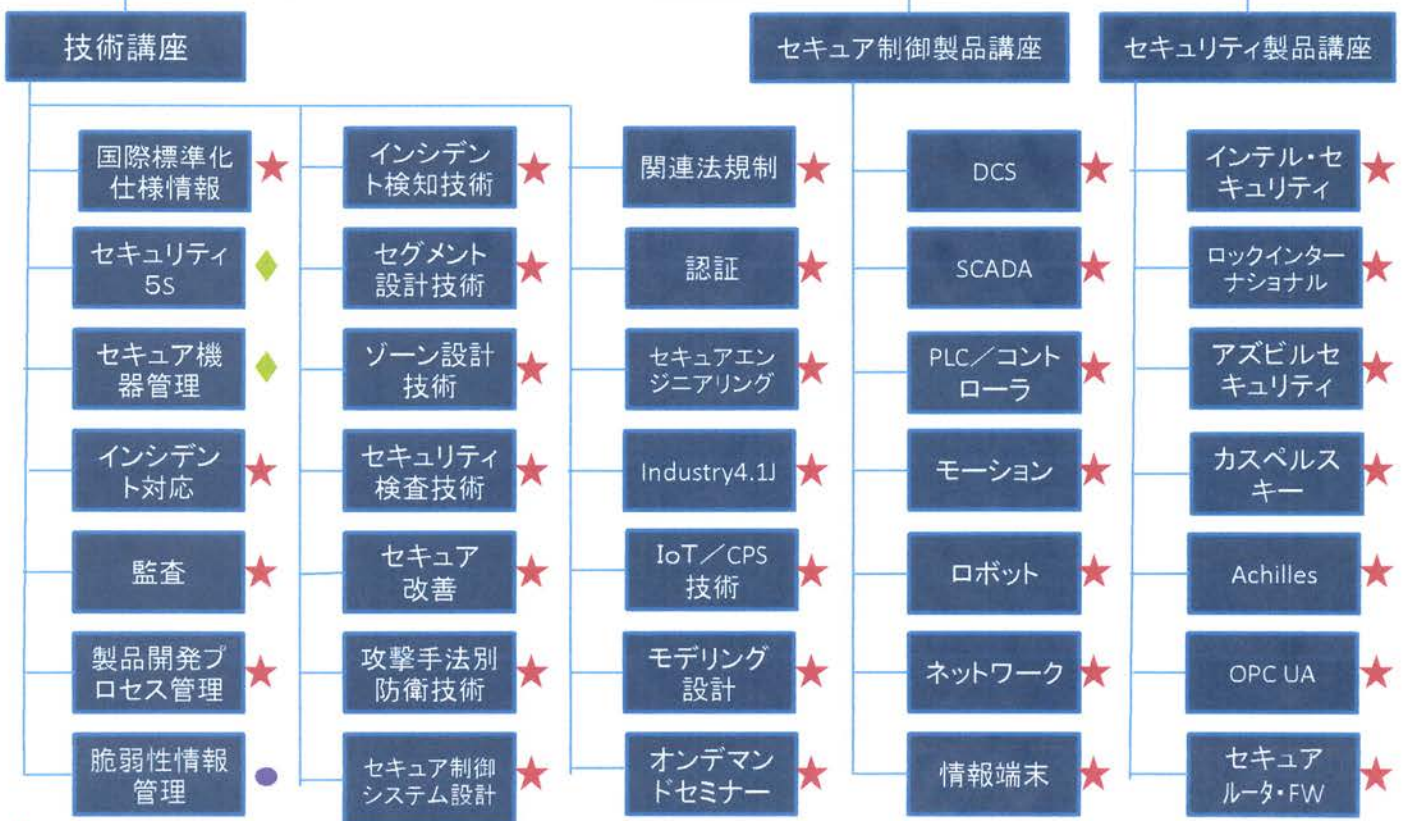
**人材育成**

- 仕事の都合で、技術者全員をセミナーに出せない。
- いつでもどこでも時間がある時に受けれる講座はないか？

「制御システムセキュリティ対策技術E-learning教育ビデオ講座」を2016年に開講します。



会員ページ



- ★ ユーザ、ベンダ、SI
- ◆ ユーザ
- ベンダ、SI

お試し聴講希望者を募集しております。



## 「技術者のための E-learning 教育ビデオ講座」

### 先行受付中 無料お試し体験キャンペーンのお知らせ

#### 1. 制御システムがさらされている現状

サイバー攻撃を行っているのは、個人ハッカーやアノニマスのような組織だけでなく、国家レベルのサイバー軍やその下請け民間企業もいることから、攻撃手法や技術も年々高度化しています。また、標的が「企業から制御製品へシフト」していることで、知らぬ間に普段使用している制御製品に被害がおよぶ可能性が出てきました。

これらの情報は米国国土安全保障省の ICS-CERT (<https://ics-cert.us-cert.gov/>) の最新報告で上げられており、2014 年ごろから鉄鋼金属産業や自動車産業、鉄道車両、航空機製造、交通管制システムなどの一般産業までインシデントが増えていることが示されています。実際に 2014 年 12 月にはドイツの鉄鋼所の高炉が操業停止になりました。現在行われているサイバー攻撃のライブを下記サイトで確認できます。

サイバー戦争ライブサイト：<http://map.norsecorp.com/>

日本を攻撃するサイバー空間ライブサイト：[http://www.nictcr.jp/nw\\_public/scripts/index.php#nictcr](http://www.nictcr.jp/nw_public/scripts/index.php#nictcr)

#### 2. 情報セキュリティ対策と制御システムセキュリティ対策の違い

情報セキュリティ対策と制御システムセキュリティ対策でやるべきことは同じではありません。なぜなら目的が異なるからです。情報セキュリティ対策は企業の機密情報を護ることが目的になりますが、制御システムセキュリティ対策では現場の HSE (Health 健康、Safety 安全、Environment 環境) のリスクアセスメントに制御システムセキュリティを加えて、現場のリスクアセスメントを実現することが目的となります。

ところが、社内を見ると制御システムセキュリティ対策技術を身につけた技術者が皆無に等しいのが現状です。リーダーや管理者や技術者が実際にどのようなことをすれば良いのか全体像がつかめず、それを学ぶ手段が今までありませんでした。

#### 3. サイバー戦争時代を生き抜くための人材育成

人材育成の一環として、技術者全員をセミナーに出すローテーションを組むことも難しい現状があります。わざわざセミナー会場に行かずにいつでもどこでも時間がある時、制御システムセキュリティ対策を学べる方法はないか？

また、文字や図だけの技術書のみでは習得が不十分なままページをめくって終わり、スキルアップになったかどうかを確認することが難しいです。これらの課題を解決するのに E-learning 教育ビデオ講座は、好都合です。

#### 4. E-learning 教育ビデオ講座

現場のリーダーや管理職者のための E-learning 教育ビデオ講座 (CHE、全 100 講座以上) は 2015 年 4 月よりすでに開講しております。 CHE サイト：<https://e-learning.beamsv.jp/top/pc/index.html> ↗

さらに「技術者のための制御システムセキュリティ対策技術 E-learning 教育ビデオ講座」(全 90 講座以上)を 2016 年に開講することになりました。技術者編開講に先立ち、無料お試し体験キャンペーンの先行受付をさせていただきます。

技術者のための制御システムセキュリティ対策技術 E-learning 教育ビデオ講座の紹介ダイジェスト版はこちら

お申し込みは、弊社サイト (<http://www.ics-lab.com>) の「お問い合わせフォーム」から「無料体験キャンペーン参加希望」と記載してお申し込みください。

後日、弊社よりご案内を差し上げます。

<http://www.ics-lab.com> →

株式会社 ICS 研究所 担当：村上

